

## 情報公開文書

研究の名称	レセプト等情報を用いた脳卒中・脳神経外科医療疫学調査 J-ASPECT study (Nationwide survey of Acute Stroke care capacity for Proposed Esignation of Comprehensive stroke CenTer in Japan)
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	脳神経外科 黒田 敏
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 2010年4月1日～2025年3月31日(予定)の間に、富山大学附属病院に通院・入院された方</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> 今回の研究では、救急搬送を含む入院から退院までの一貫した脳卒中および脳神経外科、および共通のリスクを有する循環器病(急性心筋梗塞、急性心不全、大動脈解離など)治療に関する大規模データベースを構築し、その実用性、妥当性の検証を行うことを目的とします。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 本研究では対象患者さんのカルテやレセプト(診療報酬明細書)から得られる患者情報を用いて研究を行います。利用する情報は下記の項目です。 生年月日、性別、発症年月日、入院年月日、退院年月日、退院先 自宅郵便番号、診療報酬算定情報(DPC) 入院経路:救急車による搬送、他院よりの紹介 入院前および入院後生活自立度(modified Rankin Scale score, mRS)、入院中死亡の有無、脳卒中・循環器病による再入院 初期重症度(JCS、GCS、NIHSS、Hunt &amp; Hess grade、ICH grade、Hunt &amp; Kosnik grade) 神経学的所見 バイタル(血圧・脈拍) 検査データ(血球、生化学;腎機能、LDL-Chol、PT-INR、血糖、HbA1c) 搬送から画像撮影までの時間 搬送から組織プラスミノゲン活性化因子(rtPA、血栓溶解療法)投与までの時間 搬送から血管内治療のための穿刺までの時間 血栓回収を行った場合の再開通度(TICI grade) rt-PA 静注療法または血管内再開通療法を施行した患者での36時間以内の症候性頭蓋内出血(NIHSS4点以上悪化)の有無 退院90日後 modified Rankin Scale(mRS) 画像診断、検査〔MRI、MRA、CT、脳血管造影、頸動脈超音波検査〕 リハビリテーションの有無、脳卒中・脳神経外科・循環器病関連の診療にかかわる治療内容</p> <p><b>【研究期間】</b> 実施許可日 ~ 2026年3月31日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 本研究の結果は、国内、国外の該当する学会で発表します。 また脳神経外科関連の雑誌に発表を行います。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	当院は、J-ASPECT研究の主機関である国立循環器病研究センターへ、学術研究目的で上記に示した内容の情報の提供を行います。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び	研究責任者 国立循環器病研究センター 病院長 飯原 弘二

施設責任者氏名	
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	国立循環器病研究センター 病院長 飯原 弘二
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7348</p> <p>FAX 076-434-5034</p> <p>E-mail emihori@med.u-toyama.ac.jp</p> <p>担当者所属・氏名 富山大学 脳神経外科 堀 恵美子</p>